

## 賃金デジタル払いの検討 ⑤

### 給与デジタル払いの活用方法

PayPay(株)

金融事業統括本部 金融戦略本部長

柳瀬将良

前回（本誌令和7年7月号19ページ掲載）の記事では、給与デジタル払いの「給与革命」について詳しく説明しました。

今回は、この新しい支払い手段を企業がどのように活用できるかを具体的に見ていきます。主に2つの観点から、企業にとっての給与デジタル払いの活用方法について解説します。

#### 給与支払い方法としての活用

まずは、給与支払い方法としての活用についてです。給与デジタル払い

を導入することで得られるメリットは3つあります。

(1) 柔軟な給与支払いへの対応  
週払い、隔週払いなど、月払い以外の選択肢や給与の一部を即時に受け取れるサービスにより、従業員はより迅速かつ柔軟に給与を受け取れるようになります。

(2) 労働市場の多様化への対応  
副業やスポットワーク、短期雇用者といった多様な労働市場へアクセスすることができるようになります。

(3) 振込手数料の削減  
スマホ決済アプリや電子マネーを利用することで、銀行振込よりも手数料を低く抑えることが可能です。

特に、柔軟な給与支払いへの対応が今後ますます重要になるでしょう。労働力人口が減少し、働いた分の給与を即時に受け取れる「スポットワーク」が普及する現代では、月払いだけの企業よりも、柔軟な受け取り方法を提供できる企業の方が従業員に選ばれる傾向にあります。実際、「給与の即時払い」は採用力の強化に貢献しています。

#### 給与以外の支払い方法としての活用

次に、給与以外の支払い方法としての活用についてです。給与デジタル払いは、さまざまな報酬、手当、補助金の支払いにも応用できます。

例えば、営業成績に応じた即時ボーナスやパフォーマンス連動の小額ボーナスなど、成果報酬やインセンティブ(※)をリアルタイムで支給することが可能です。

北海道コカ・コーラボトリング社では、育児休業取得者の業務をカバーする同僚に対する「育児サポーター支援金」を導入しました。ここでは「1カ月以上のフルタイム勤務の育児休業者が発

生し、その業務を現有人員でカバーする場合」が適用条件となっており、この支援金も給与デジタル払いで受け取ることができます。

このように、給与デジタル払いは単なる給与支払い手段にとどまらず、企業活動全体の支払いを効率化する新たな可能性を秘めています。

※インセンティブ…目標への意欲を高める刺激。特に企業などで与える報酬金・奨励金（岩波書店発行『広辞苑』第七版より）



PayPay(株)  
ホームページ  
「賃金デジタル払い」

#### インターネット視聴

#### 賃金デジタル払い検討セミナー

名北会員無料

#### セミナー内容

- (1) 実際の賃金デジタル払い導入とその後の運営方法
- (2) 賃金デジタル払いを導入してみよう
- (3) 賃金デジタル払い導入時の労務管理上の注意点

#### ※解説動画配信中!!

申込・視聴方法など詳しくは、当協会ホームページをご覧ください。

